

市内農産物の新たな商品開発と全国へのPR展開 6/9「(仮称)京丹後産食材ブランド化推進会」が発足 ～京丹後産食材ブランド創造事業が本格的にスタート～

京丹後市では、「京丹後産食材ブランド創造事業」として、京丹後産の農林水産物を活用した新たな商品開発と全国への魅力発信を行うことで、ブランド化と農林水産業者の販路拡大を目指しています。

特に、今年度は、公募型プロポーザル方式にて料理人による商品開発及びブランディングに長け、市内生産者・企業等と一緒にあって取り組んでいただける事業者を全国公募した結果、株式会社ジェイアール東日本企画が選定（6月1日付）されたところです。

また、同時に、市内生産者・企業等を公募していたところ、15の意欲ある個人・団体の申込み（第1次締切：5月末日）があり、この度、『(仮称)京丹後産食材ブランド化推進会（以下、「推進会」という。）』が発足します。

これにより、京丹後産食材を使った商品開発（加工品）が本格的にスタートします。

なお、万全の新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じ開催します。

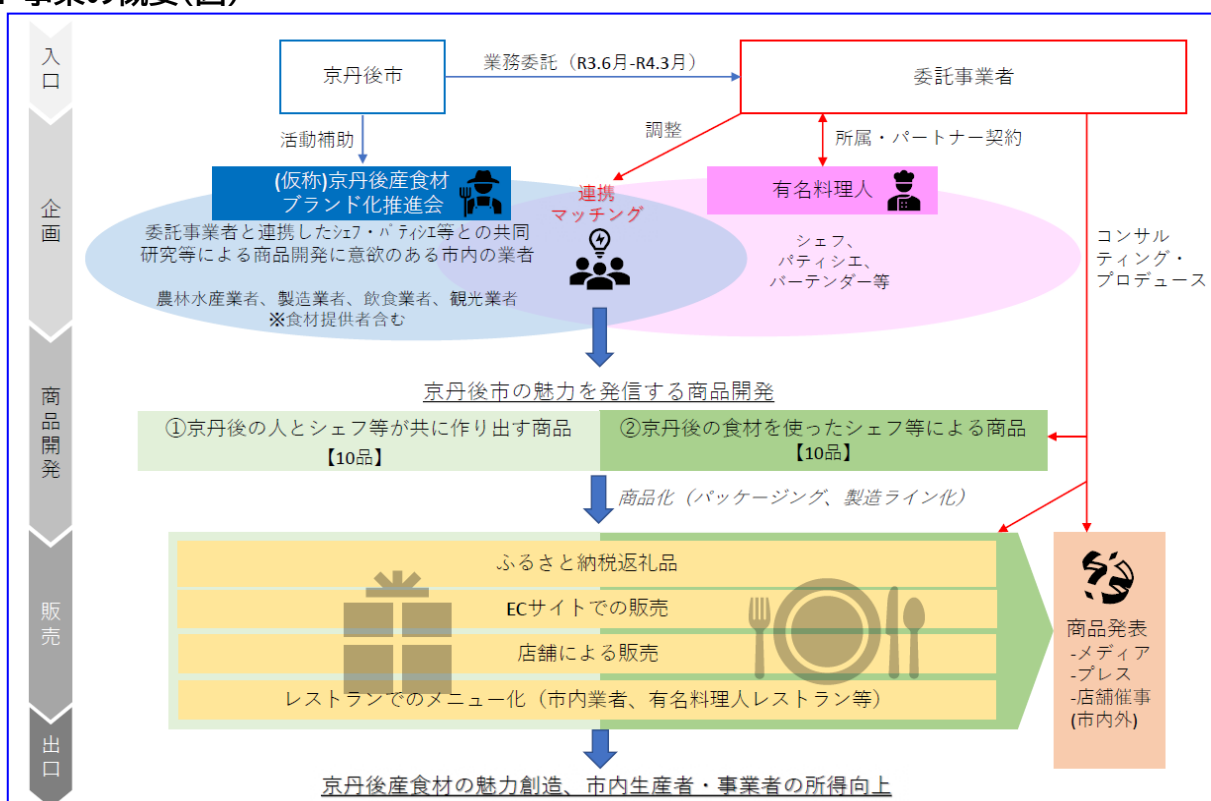
1. 「(仮称)京丹後産食材ブランド化推進会」の発足

日時：令和3年6月9日（水）14：00～15：00

場所：京丹後市役所大宮庁舎第2・3会議室（4階）

構成：京丹後市内において、市内で生産された農林水産物のブランド化に意欲をもって取り組む人（生産者、加工事業者等）：15者

2. 事業の概要(図)



3. 「推進会」の取組みについて

主なスケジュール	取組内容	備考
令和3年6月9日	推進会の設立	「(株)ジェイアール東日本企画」から事業説明
7月上旬	第1回交流会	「 // 」の料理人とマッチング交流会
9月中旬	第2回 //	//
11月上旬	第1回発表会	完成品(商品開発)のPR発表会(首都圏開催) ※ B to C 向け
2月下旬	第2回 //	完成品(商品開発)のPR発表会(//) ※ B to B 向け(食関連のメディア・バイヤーを招聘)

4. 商品開発へのこだわり

生産者のこだわり、人柄、食材が持つ背景などをストーリー化し、魅力的で差別化し、全国にその魅力を発信する。合計 20 品を完成させる。

※商品開発の 20 品のうち 10 品以上はふるさと納税返礼品とする

(仮称)京丹後産食材ブランド化推進会 × (株)ジェイアール東日本企画

(生産者が丹精込めて作った食材) × (料理人が付加価値を付与)



シェフ、板前、パティシエ、バーテンダー等



- ・想いを共有
- ・ともに商品開発
- ・販売方法検討



5. 全国へ向けた魅力発信と購買喚起について

◆ふるさと納税サイトへのアップと購買誘導

- ・オレンジページ会員 5 万人へ開発商品をDM。
- ・媒体社(雑誌・WEB・ソーシャル)として広域PR
- ・料理人・インフルエンサーの SNS 発信

◆百貨店等での販売検討

- ・高島屋(東京都)／インターネット・カタログ
- ・大丸松阪屋百貨店(東京都)／カタログ
- ・三越伊勢丹(東京都)／物産展・ギフト・店頭

